

## 今後の取組みについて



平成27年度

### 1. 地域振興グランドデザイン受託事業

- (1) 道の駅整備の実現に向けた事業運営に関する具体的な運営計画（運営マニュアル）の策定
- (2) 街づくり会社設立に関する運営計画（規定・ルール、推進組織、発起人会立上げ）の策定
- (3) 地域資源の利活用のための事業企画（広域観光コース設定、ジオパーク推進協議会等）の策定
- (4) 「全国フットパスの集い2015 in鳥取西いなば」イベント開催

### 2. 地域力向上事業

- (1) 鳥取西いなばブランド創出のための特産品開発事業
- (2) 鳥取西いなば地域のイメージ向上のための観光開発事業

### 3. 商業振興事業

- (1) 3町ポイントカード・商品券発行事業の統一化
- (2) 3町各イベントの見直し・検証と新たなイベント企画立案



平成28年度

1. まちづくり会社発起人会立上げ (H27.9.9)
2. まちづくり会社出資(株式)の予約募集 (H29.10~)
3. 道の駅運営事業計画・収支予算の策定
4. まちづくり会社事業計画・収支予算の策定
5. まちづくり会社設立総会 (H29.4.5)
6. 鳥取西いなばまちづくり協議会の結成



平成30年度中

## 道の駅オープン

(H30.10~計画)

鳥取市西いなば地域資源を活用した地域振興グランドデザイン業務受託事業  
「道の駅・街づくり会社・地域資源活用基本構想」  
TEL(0857)82・0809 FAX(0857)82・0884  
鳥取市西商工会・鳥取市西いなば地域振興協議会



笑顔あふれる元気な

## 鳥取西いなば

※イラストはイメージです

3町 鹿野町・気高町・青谷町  
連携・協働による  
「自然とまちの共生・魅力あふれる  
生活・観光の拠点づくり」



### 道の駅を核とした連携体制

鳥取市西の玄関として、山陰自動車道の開通により交通量の増加が見込まれ、移動する人が増え、新しい交流を促進する『道の駅』の実現を目指します。  
田園風景の中にある「道の駅西いなば(仮称)」は、ゆったりと魅力ある田舎物が一堂に迎えてくれる、そんな旬の新鮮な食材に出会えるとともに、おもてなしサービスで満足してもらえる体制をつくっていきます。

### まちづくり会社による元気・活力あるまちづくり

西いなば地域が一体となって取組んでいく「まちづくり会社」を設立し、住民主導の自主・自立によるまちづくりを推進します。  
地域の自立を目指し、地域の活性化を実現させるまちづくり会社を中心に、地域で考え、地域で動く、そして人材・金・情報・ノウハウの総合力を持つ会社を目指します。

### 地域資源有効活用による魅力向上

<6つのキーワード>

- |            |                 |
|------------|-----------------|
| ① 道の駅の活用   | ④ ジオパークの活用      |
| ② 海の活用     | ⑤ 山・川の活用と自然景観配慮 |
| ③ 温泉(熱)の活用 | ⑥ 3町連携による地域力向上等 |

皆から親しまれ・愛される地域づくりのため、地域の資源を有効に活用し、積極的かつ戦略的な情報を一体的に情報発信します。



笑顔あふれる元気な鳥取西いなば 3町(鹿野町・気高町・青谷町)連携・協働による  
 「自然とまちの共生・魅力あふれる生活・観光の拠点づくり」



H27.9.9 鳥取市西商工会  
 鳥取市西いなば地域振興協議会

仮称 鳥取西いなばまちづくり(株)

住民参加型  
 まちづくり会社

会社理念

- ①新しい時代に対応したまちづくり事業を推進
- ②行政(市)と民間(市民事業者)が協働で活動
- ③各種団体、企業、行政が個々ではできないまちづくり事業を推進(公共と民間両面の機能を持つ)
- ④西いなば地域の活性化を推進し、地域に貢献する会社を目指す

法人形態

公設民営・株式会社

事業目的

- ①地域のまちづくり推進
- ②各種イベント企画
- ③商店街等共同事業
- ④道の駅受託管理
- ⑤道の駅直営店の運営
- ⑥地場産品の研究開発
- ⑦道の駅公共施設の管理
- ⑧その他、地域・まちづくり推進に関する業務

資本金

5,000万円(1株5万円、1,000株、公募)

役職員数

50数名

設立時期

平成29年4月

行政・自治体

- 国・県
- 鳥取市
- 3町総合支所
- ↓
- ・総合計画との整合性
- ・3町・広域連携の促進
- ・観光交流の推進
- ・観光推進体制の確立
- ・情報提供の強化
- ・観光施策の点検・評価
- ・観光資源を生かした多様な誘客戦略の実施

地域課題

- ・人口減少傾向、高齢化等
- ・地域力の低下
- ・西いなばの認知度が低い
- ・素通り型観光地、ニーズへの対応不足
- ・観光振興への連携・協力体制が不十分

関係機関

- ・観光協会
- ・商工会・商工業者
- ・JA
- ・漁協
- ・銀行
- ・NPO・団体
- ・まちづくり協議会
- ・住民代表
- ・自治会
- ・公民館
- ・消防団

地域振興部

- ・まちづくり推進協議会等の運営並びに新事業企画
- ・商店街の活性化
- ・空き店舗対策
- ・西いなばカード、商品券
- ・ジオパーク推進
- ・観光振興計画の策定
- ・特産品の開発
- ・西いなばイベント企画立案
- ・西いなばフットパス

道の駅事業部

〈特徴〉

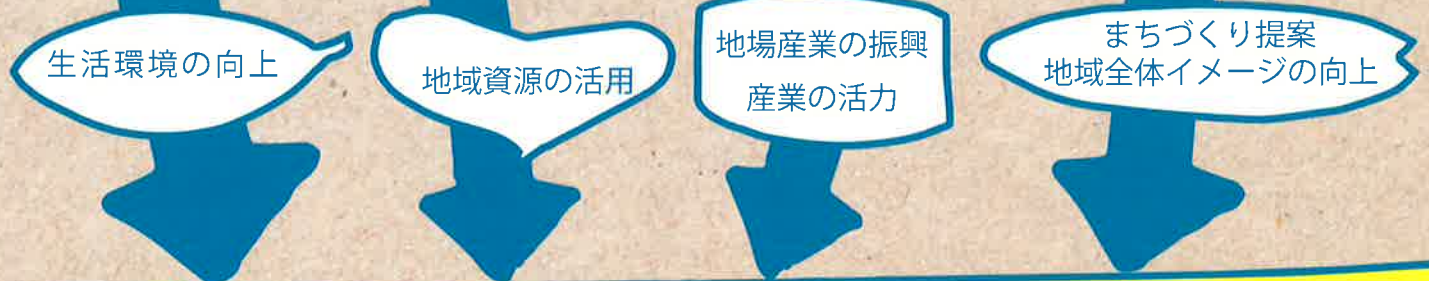
- ①地域生活者の利便向上(地域密着型)
- ②コミュニティ施設の活用利用の促進(賑わい創出)
- ③地域住民等の交流機会づくり(交流の場・ふれあい広場)
- ④西いなばの情報発信基地(魅力発信、イメージ向上)



企画総務部

- 〈総務課〉
  - ・管理本部
  - ・企画立案
  - ・会計・庶務
  - ・人事
  - ・総会等諸会議運営
- 〈まちづくり情報課(観光協会)〉
  - ・地域、観光情報
- 〈施設管理課〉
  - ・施設管理運営
  - ・施設利用管理

交流による賑わい創出・協働による事業参画



生活者・地域住民・観光客・ビジネス通行者 等

意識の醸成

支援

